

マグダラのマリア

(英語 : Mary Magdalene   ギリシャ語 : Μαγδαληνή Μαρία-マグダレーネー・マリア)

聖書中に頻出するもっとも有名な女性の一人。イエスにより、七つの悪霊を追い出してもらい(マルコ 16:9、ルカ 8:2)、以降、イエスの宣教に他の弟子や女性たちと行動を共にし、いろいろな面で宣教を支えました。イエスの十字架の場面にも立ち会い、埋葬後の日曜日(安息日が終わって、週の初めの日の明け方)に香料と香油を持参、イエスの墓を尋ね、復活後のイエスにはじめてお会いし(ヨハネ 20:16)、イエスの命により、復活を使徒たちにはじめて知らせた人物でもあります。(マタイ 27:56、61、28:1、マルコ 15:40、47、16:1、9、ルカ 8:2、24:10、ヨハネ 19:25、20:1、20:18)